

[商品構造紹介](#)[オーダーメイド  
設計](#)[他の冷却装置  
との比較](#)[湯雨竹  
施工日記](#)[ネーミングに  
ついての秘話](#)[お客様の声](#)[Q & A](#)

## 商品構造紹介

シンプルな構造でありながら、100℃の熱湯が数秒で(注\*) 47℃に



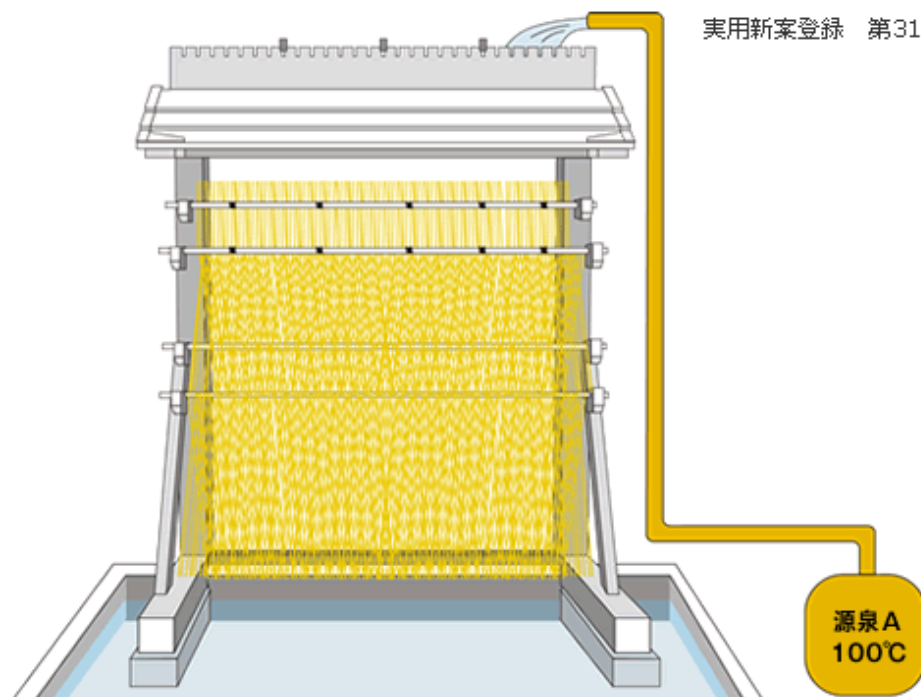
ヒノキの桶。源泉のお湯をこの桶に入れてあふれさせます。こぼれ出たお湯は竹枝を伝って水滴状に。「物干し型ユニット」は段数を調節することで温度を調節できます。



下段を末広がり構造にして、水滴を細かくし、滞留時間を長くしています。

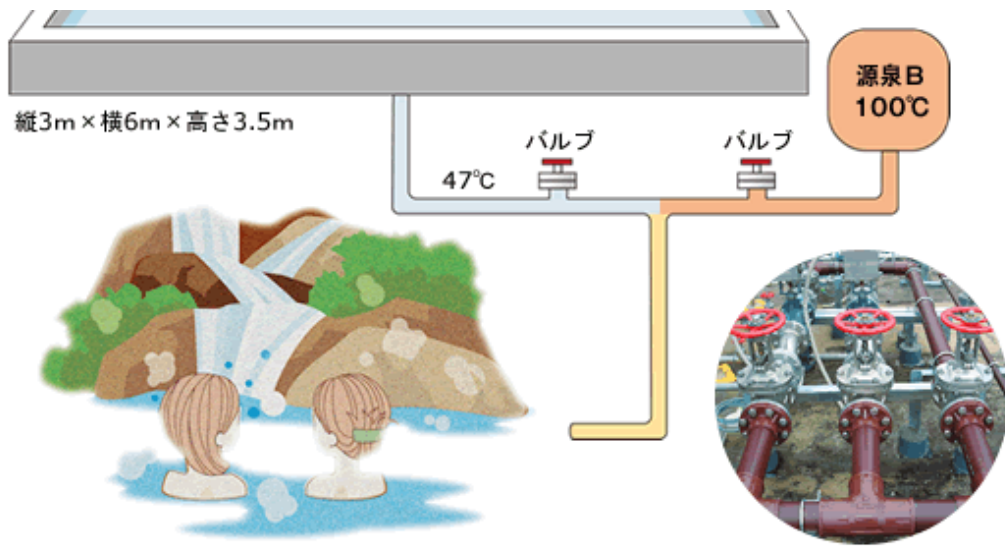
(注\*)  
冷却温度は外気温に影響されます。私どもの実験では、外気温1℃~52℃(ハウス内)において96℃~98℃のお湯を17℃~48.1℃まで冷却することができました。

## ひょうたん温泉に設置している「湯雨竹」(大型)のシステム



実用新案登録 第3112971号

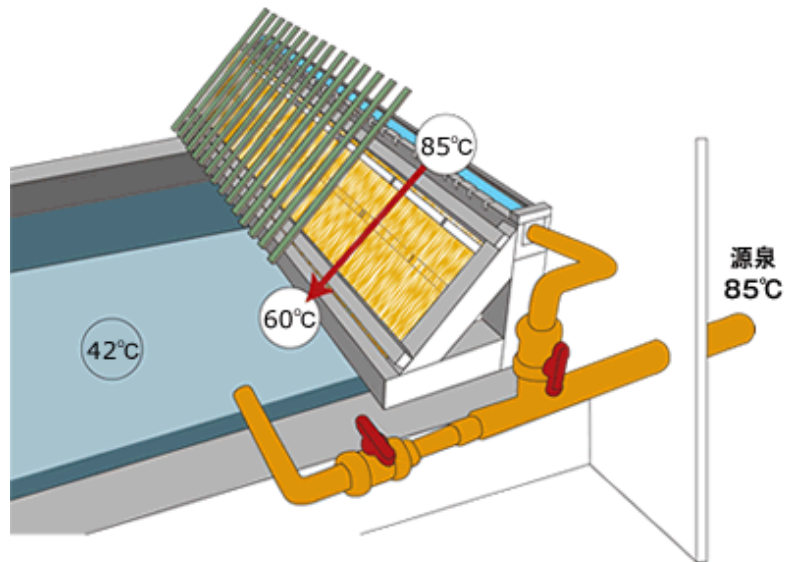
源泉A  
100℃



### 渋の湯に設置している「湯雨竹ミニ」のシステム



別府市有区営温泉「渋の湯」に設置した「湯雨竹ミニ」。小規模温泉施設用に開発した小型サイズ(縦0.6m×横1.8m×0.4m)ですが、85°Cの源泉を60°Cに冷却することができ、冷却のための水道使用料のコストダウンが可能になりました。



▲ページのトップへ

## 株式会社ユーネット

〒874-0042 大分県別府市鉄輪159-2  
 TEL: (0977) 66-0527(ひょうたん温泉) FAX: (0977) 66-0799  
<http://www.hyotan-onsen.com/yumetake>  
 Mail:

湯雨竹 yumetake

ひょうたん温泉

商品構造紹介

オーダーメイド  
設計

他の冷却装置  
との比較

湯雨竹  
施工日記

ネーミングに  
ついての秘話

お客様の声

Q & A

## オーダーメイド設計

オーダーメイド設計で、貴社にジャストフィットする「湯雨竹」を。



温泉地や源泉によって、お湯の温度は異なります。また、温泉施設の規模の大小で必要になるお湯の量が違います。そこでユーマットでは、「湯雨竹」を導入されようとする企業・団体様のニーズを伺い、現地調査を行った上で、大規模のものから小規模のものまで、用途に応じたサイズ・形状の「湯雨竹」を完全オーダーメイドで製作いたします。

### 現 地 調 査

次のような調査を行います。

- ・ 泉質や源泉の温度調査
- ・ 湯口の形状
- ・ 一分間の湯量
- ・ 立地条件 など

### 設 計

お客様の条件に合った『湯雨竹』の設計をさせていただきます。

### 製 作

材料は全てこちらで取り揃え、工場で作成いたします。

### 施 工

現地で『湯雨竹』の設置を行います。

### お 引 き 渡 し

約 30 日 (小型) ~ 約 45 日 (大型)

## 他の冷却装置との比較

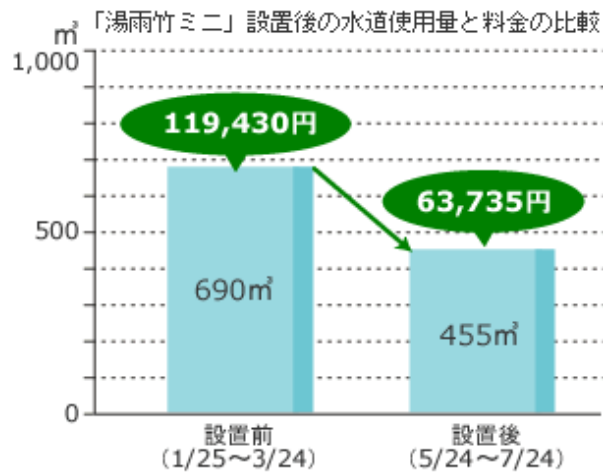
### 検証 竹製温泉冷却装置「湯雨竹」と機械的冷却装置の比較

総合比較	湯雨竹	シェル&チューブ 式熱交換機	プレート式 熱交換機	プレート式 熱交換機	冷却塔
	竹製	チタン製	チタン製	SUS316製	密閉式
イニシャルコスト評価	○	×	△	○	×
ランニングコスト評価	○	×	×	×	△
冷却装置の取り扱い性	○	×	×	×	△
メンテナンス性	○	△	△	△	×
器械寿命、更新性	○	△	△	△	×
熱回収	△	○	○	○	△
地域環境性、話題性	○	△	△	△	×
総合評価	○	△	△	△	×

「渋の湯」では、水道料金が1/2以下に！

右表は、「湯雨竹ミニ」を設置した洪の湯の水道料金を設置前と設置後で比較したものです。設置前のデータは、自然に温度が下がりやすい1月下旬から3月下旬にかけてのもの。一方、設置後のデータは外気温が高くなり、温泉の温度が下がりにくなる時期のデータです。

ちなみに、平成17年12月下旬～1月下旬の水道料金は約20万円だったとか。年間のデータはまだ調査できていませんが、「湯雨竹ミニ」の設置は、水道料金のコストダウンに大きく貢献するといえるでしょう。



(平成18年 別府温泉振興室調べ)

## 「高温」や「加水」で悩む施設にベストな救世主。 “泉質”や“鮮度”への影響を抑えて適温に。

(株)日本温泉総合研究所 森本 卓也

従来の加水による冷却方法は、使用する水質や量により泉質変化や、温泉の本質的な特徴の一つ「還元系」という状態を失わせる懸念がありました。

「竹製温泉冷却装置」は、発生するエイジング(注※)を自然現象で起こる範囲内にとどめ、鮮度に影響を与えることなく、還元系のまま温泉を適温にします。本物志向が強まる昨今、「こだわりの温泉」を適温で提供できることは、何よりの強みです。他との差別化や集客アップにも結びつくでしょう。

(注※)ここでいう「エイジング」とは、温泉の老化現象を指します。ただし、泉質によっては条件に合致しない場合もあります。

[▲ページのトップへ](#)

### 株式会社ユーネット

〒874-0042 大分県別府市鉄輪159-2

TEL: (0977) 66-0527(ひょうたん温泉) FAX: (0977) 66-0799

<http://www.hyotan-onsen.com/yumetake>

Mail:

湯雨竹 yumetake

ひょうたん温泉